

#32回 (仮称) 金ヶ崎夜間学校

5.14

今晩7時より、吉田の家、一帯にて
「アーマー」からこの夜間学校をさしに開催いたします。

今回は、夜間学校をどう進めていくかを皆で話し合う運営本部会議です。

特に今回は、「日(月)に定して」して「金ヶ崎夜間学校」の予定テーマも「イギング」と来田の予定テーマを中心にお話しします。

又、自分達の文集を作ろうと言う話も少ししつつ出でるのですが、その話しもしたいと思います。

一方では、話しはかりしていくとも、こう仕事がなかなかで、なんにもあるくやと言ふもともな意見もでてきます。

たしかに、オイシヨリック以上の不景気になるのではないかと言う声も聞かれ、京橋のパンクは満タンと言う状況の中では氣勢もあがりません。その意味では鳥合の集ではなく、文字通り、どう団結して具体的な力をつけていくかが真剣に話し合われなければなりません。

このことも踏まえて、積極的な参加を呼びかけます。

く為に、先生と生徒の関係ではなく、皆が生徒で先生でもあると言う対等な関係の中で、互いの知識と経験を通して考え方を自由に場です。

又、運営にも積極的に参加して下さい。

(仮称)金ヶ崎夜間学校とは

我々が金ヶ崎で、あるいは田舎労働者として生活している中で、誰でもがいつか必ずぶつかる、一人の問題であると同時に皆の問題でもある仕事や病気の問題を、皆の力で解決していくこと。

5月21日(木) 労働
5月28日(木) 外国のスライ
ハサウエー近々知らせます。

(原絲) 金子崎校向学林ニユ一久 秀31回報告「落書き見る金子崎」

の何人かがドヤの便所やセニタ
の二階などから著書キューを写し
て来てくれました。そのソックフ
がを紹介しましよう。

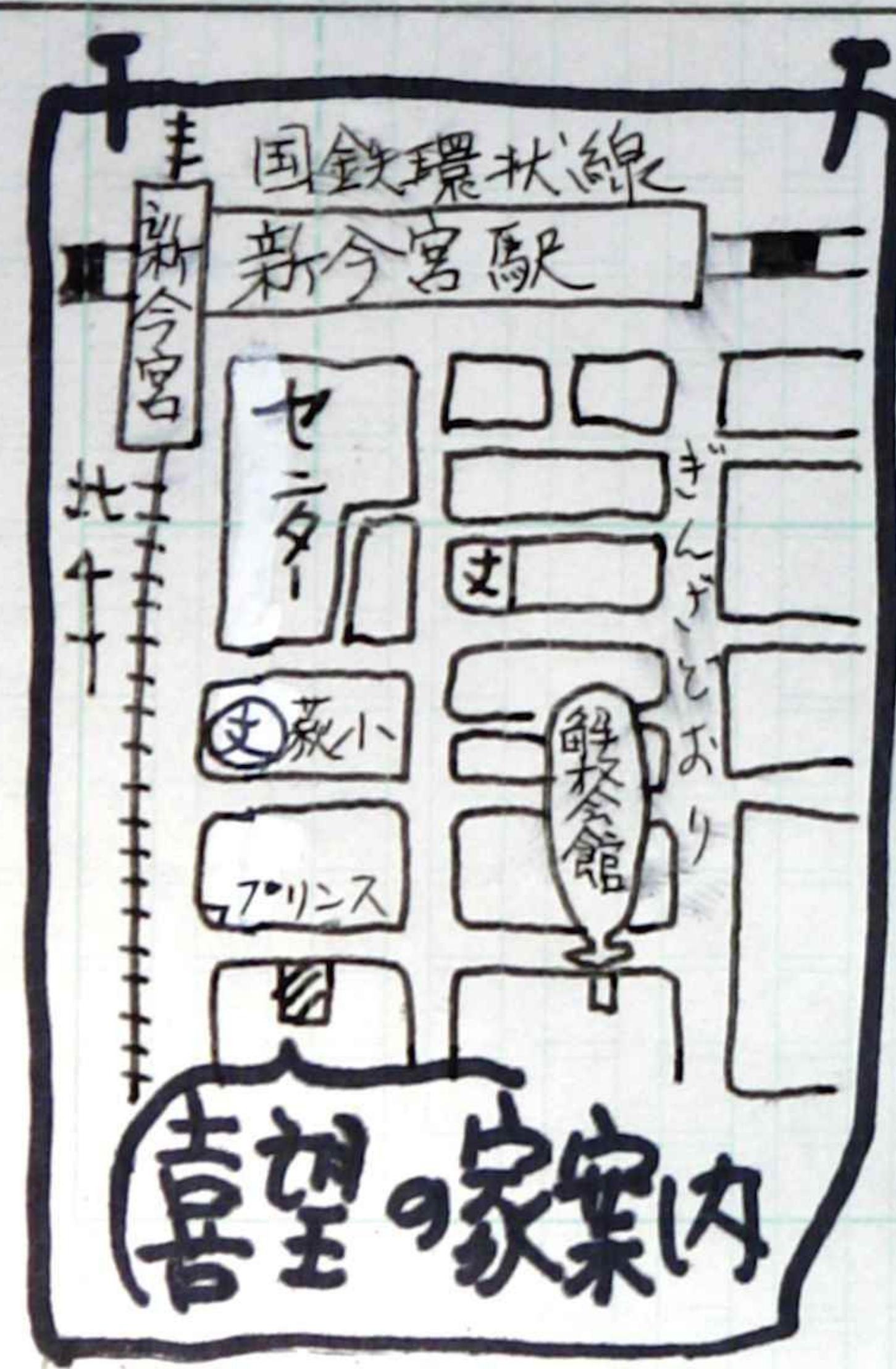
ケ崎も明白といふ日があると思
う——感想。良寛さんの「益
ヶ崎がて明日があるレニヒフが
けたのがな。でもその日が勝負
じやないのかとの声も出ました、
ア俺あけてもくれてもベンクが
よいト仕事がないので、今

出でる生の聲
日頃考えていろいろあることは訴えたいことを、口に出すのはなかなかむづかしいようです。そのことをどうしてもはき出したいという気持ちが、「落書き」として表現されているのではないかでしょうか。落書きはどこにでもありますか、金の中では、ちが

「パチニユをしてアブヂのため
にづくせ……」
アブヂとは朝鮮語で父親のことと言います。飯場の大ヤジを叫んでいたのを闻いて、「朝鮮人・韓国人のことと言ふようになつたのでしようが、パチニコで負けた腹いせと飯場でのことをダグダグらせたものでしよう。」
「イセツな落書きは、すぐ消されるとガキアンブルのはそのまま

ところの老爺
売血が増えています。京橋は満員とのことです。二〇〇ccで二千円。たってい四〇〇ccして、いふようです。あんたはこないだ來たからまだ先で来てレとことわられた人もいるそうです。

「半ダコはタコ専屋より悪い」
これには解説がむずかしい
ようですが、余裕があるようではほんとはきついという意味でしょう。



萩の茶屋二ノ八、六・喜望の家内
電話一〇六一六四七一三九四六
(毎週木曜日七時(十時の間に)

假称金崎夜雨自子也
里當本員公准備會

かみのくわさー

その中で一番じ情を伝えているのが「雨の日も傘もさすにただ歩りて、まるバカな男」。今雨が降たらほんとにつらい。今日雨の中歩いて來たが、同じ気持だ。「ハカな男と言つて、いるが、生きたいとの願いが出でいる。人がしばくれて、いる表現によく雨をつかう。昔の紀貫之から今の流行歌まで、「アブレのいたみ」がよくでてる。「自ちよう自ら」が情がある。共感あふれる解釈が続出しました。